
郡山市特定事業主行動計画

**「私から始めるプログラム」
2023 年度の実績値及び
職員アンケート結果**

2024 年 6 月 人事課

目次

2023年度 実績について	3
2023年度 職員アンケートについて	3
重点項目1：ワーク・フォー・ライフ(仕事と家庭生活の調和)の実現	4
アクション1：働き方改革による年次有給休暇の取得促進、時間外勤務の縮減	4
実績値	4
(参考) 年次有給休暇の平均取得日数と取得率(※)	4
【職員アンケート】年次有給休暇の取得のしやすさ(全体)	5
【職員アンケート】年次有給休暇の取得のしやすさ(部局別)	5
実績値	6
(参考) 市職員の1人当たりの時間外勤務の平均	6
【職員アンケート】時間外勤務の際における事前命令の徹底(部局別)	7
【職員アンケート】全体	8
【職員アンケート】部局別	8
アクション2：男性の育児参加推進	9
実績値	9
実績値	9
重点項目2：多様な働き方の推進	10
アクション3：テレワークをはじめとするサステナブルなワークスタイルの推進	10
実績値	10
重点項目3：キャリアイメージ構築の支援	11
アクション4：ダイバーシティを推進する任用・人材育成	11
アクション5：妊娠～出産～職場復帰に係る支援強化	12
【職員アンケート】「パパママ応援手帳」の認知度	13
職員からの意見等(一部抜粋)	14

2023年度 実績について

各種休暇・育児休業の取得実績や時間外勤務の実績については、2024年4月以降に確定したデータをもとに算出。

2023年度 職員アンケートについて

1. 調査概要

2021年4月に改定（2024年1月に一部改定）した特定事業主行動計画（2016年3月策定）の後期計画に基づき、PDCAサイクルによる検証を行うため、各項目における職員の意識や実態について把握することを目的に、アンケート調査を実施。

2. 調査対象者及び回答率

2024年1月18日時点で在籍する、会計年度任用職員を含む全職員を対象に実施。

- ・県費負担教職員を除く全職員（対象者数：3,905名、回答率：74.0%）
- ・県費負担教職員（対象者数：1,821人、回答率：24.0%）

3. 調査方法

依頼文の発出により各所属へ依頼し、各職員が簡単電子申請システムから回答

4. 調査項目

- (1) 年次有給休暇に関すること
- (2) 時間外勤務に関すること
- (3) ワーク・フォー・ライフに関すること
- (4) キャリアデザインに関すること
- (5) 育児に関すること
- (6) 多様な働き方の推進に関すること

5. 調査期間

令和6年1月18日～令和6年2月20日

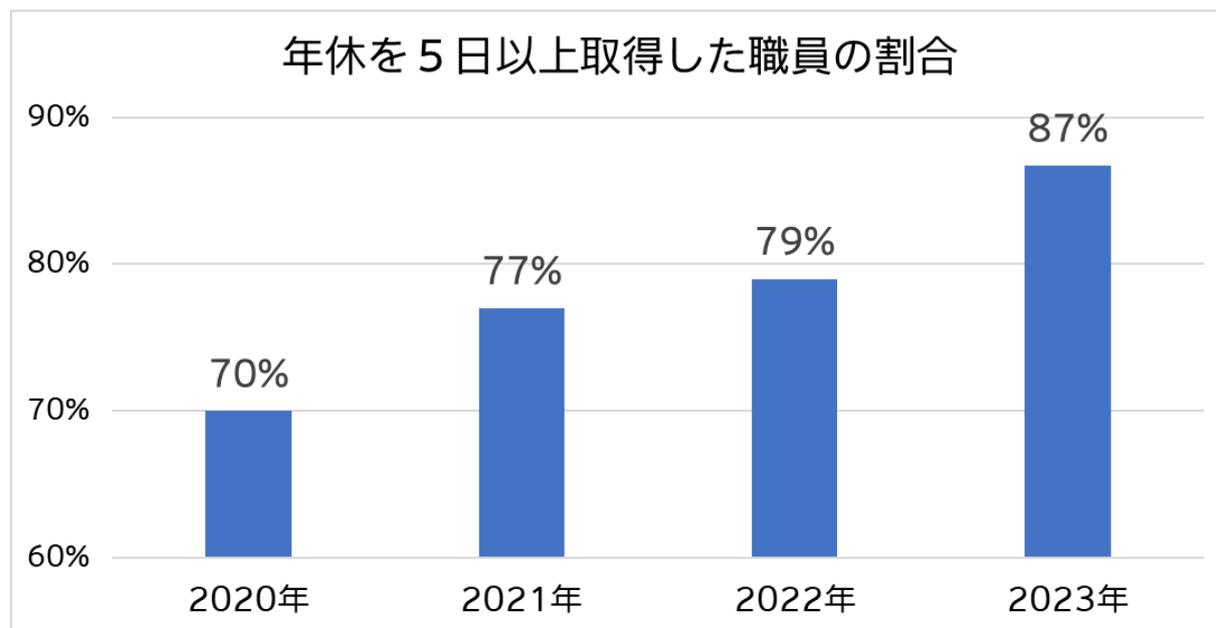
重点項目 1：ワーク・フォー・ライフ(仕事と家庭生活の調和)の実現

アクション 1：働き方改革による年次有給休暇の取得促進、時間外勤務の縮減

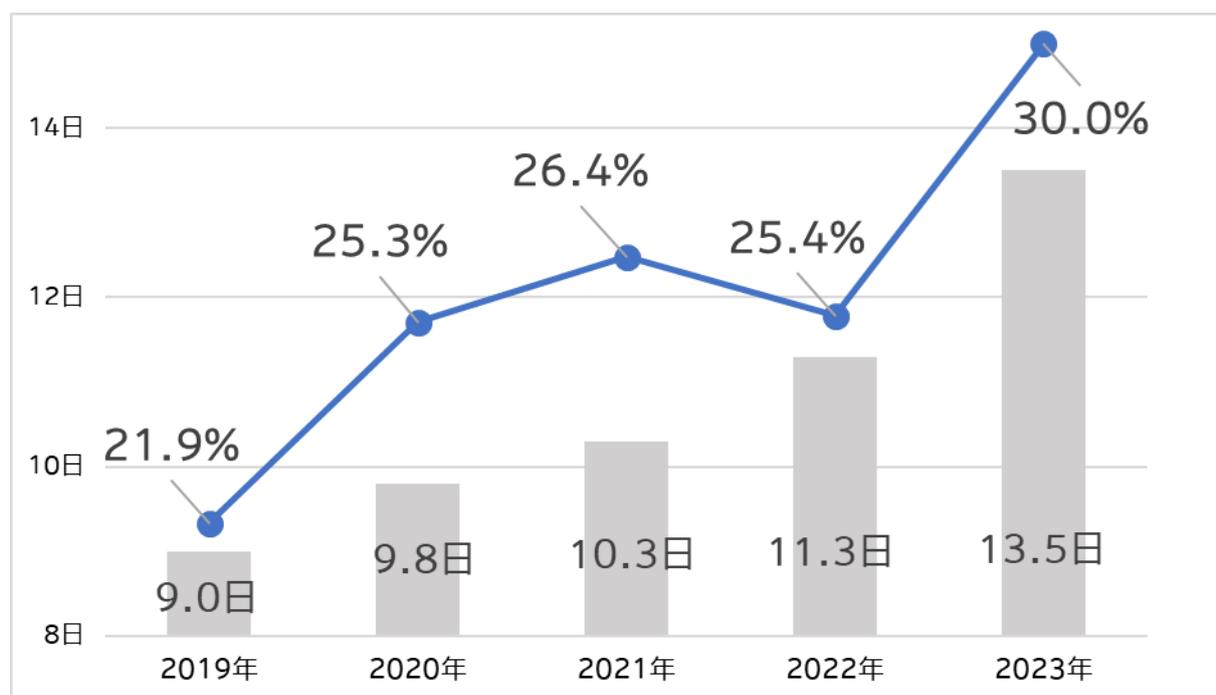
目標 1：年次有給休暇を年 5 日以上(※)取得する職員を 100%にする。

※「半日単位」及び「1日単位」で取得した年次有給休暇の取得状況

実績値

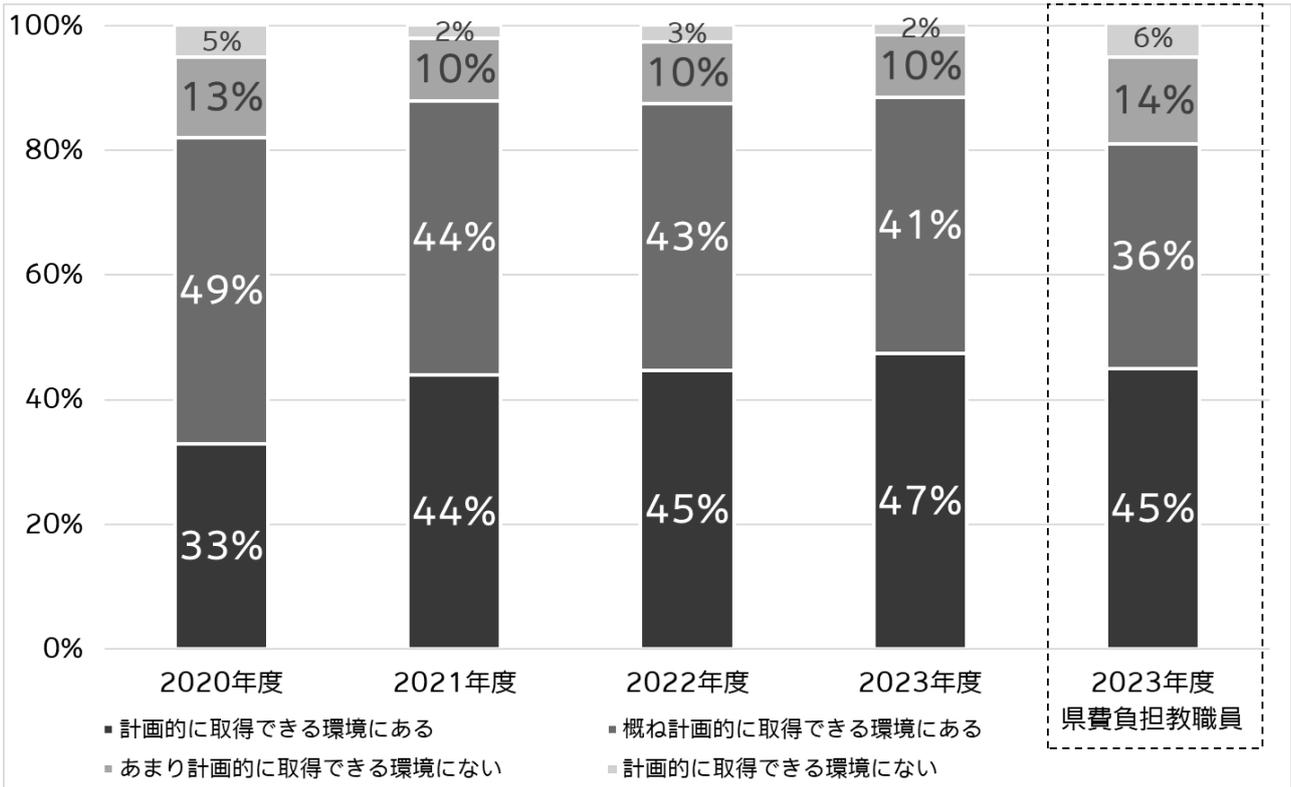


(参考) 年次有給休暇の平均取得日数と取得率(※)

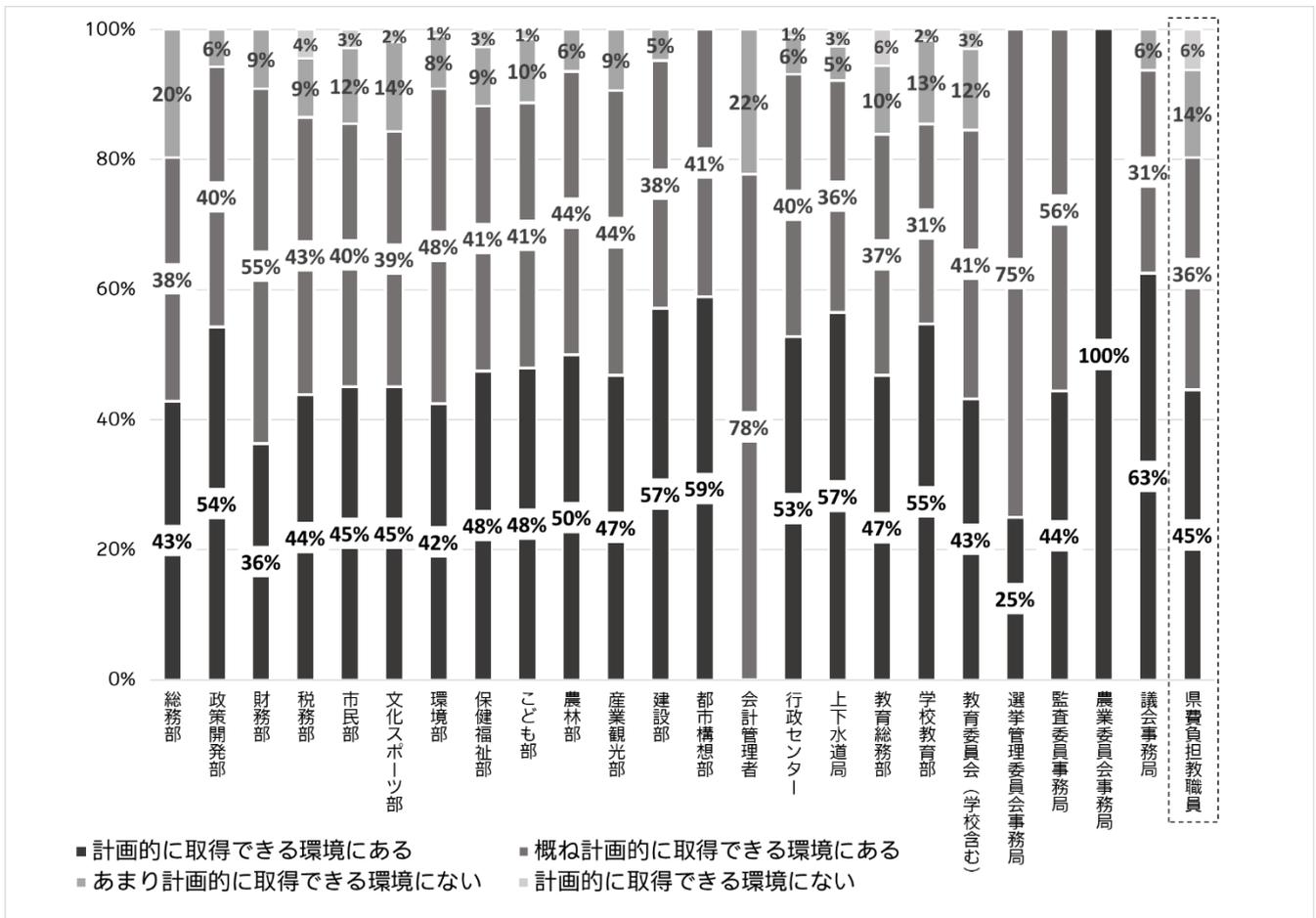


※会計年度任用職員、短時間勤務職員を除く

【職員アンケート】年次有給休暇の取得のしやすさ（全体）

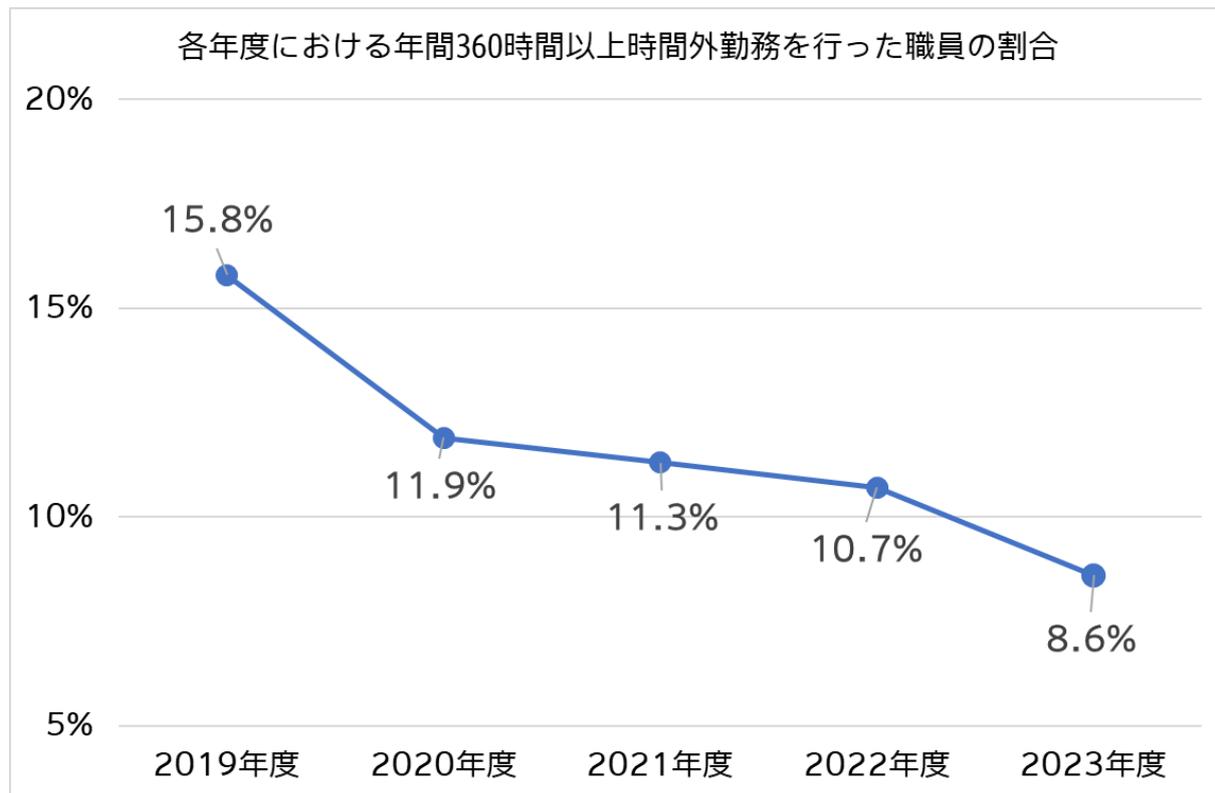


【職員アンケート】年次有給休暇の取得のしやすさ（部局別）

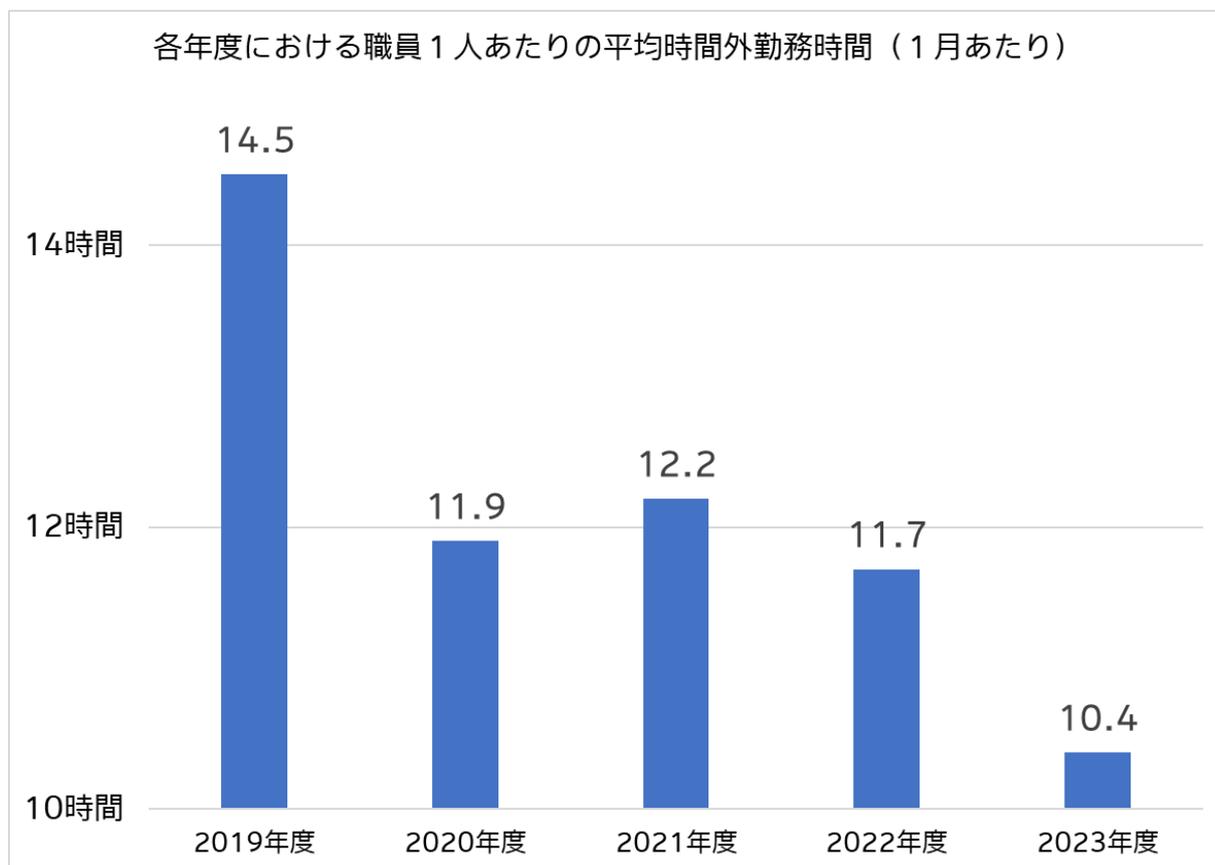


目標 2 : 時間外勤務を年間 360 時間以上行う職員の割合を 8%以下にする。

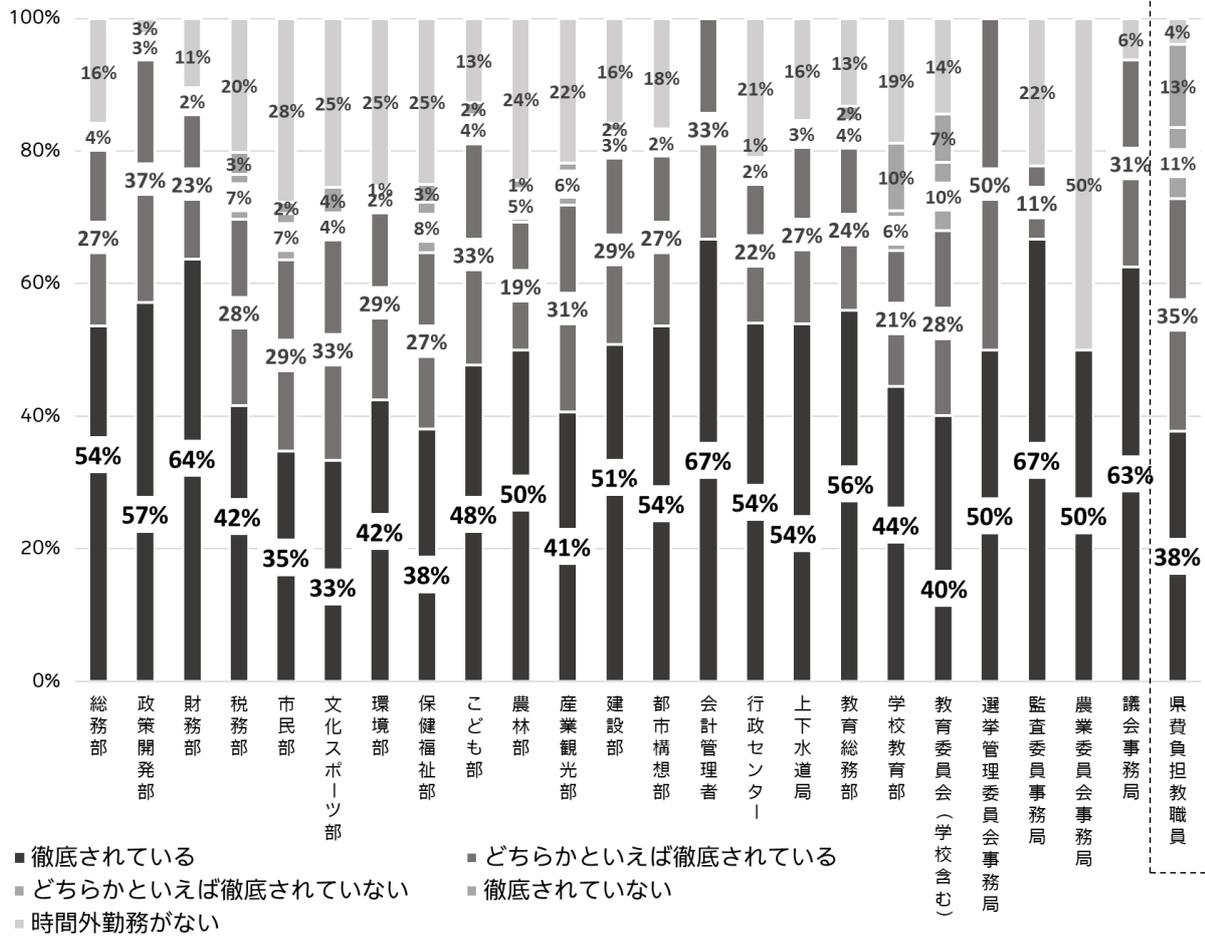
実績値



(参考) 市職員の 1 人当たりの時間外勤務の平均

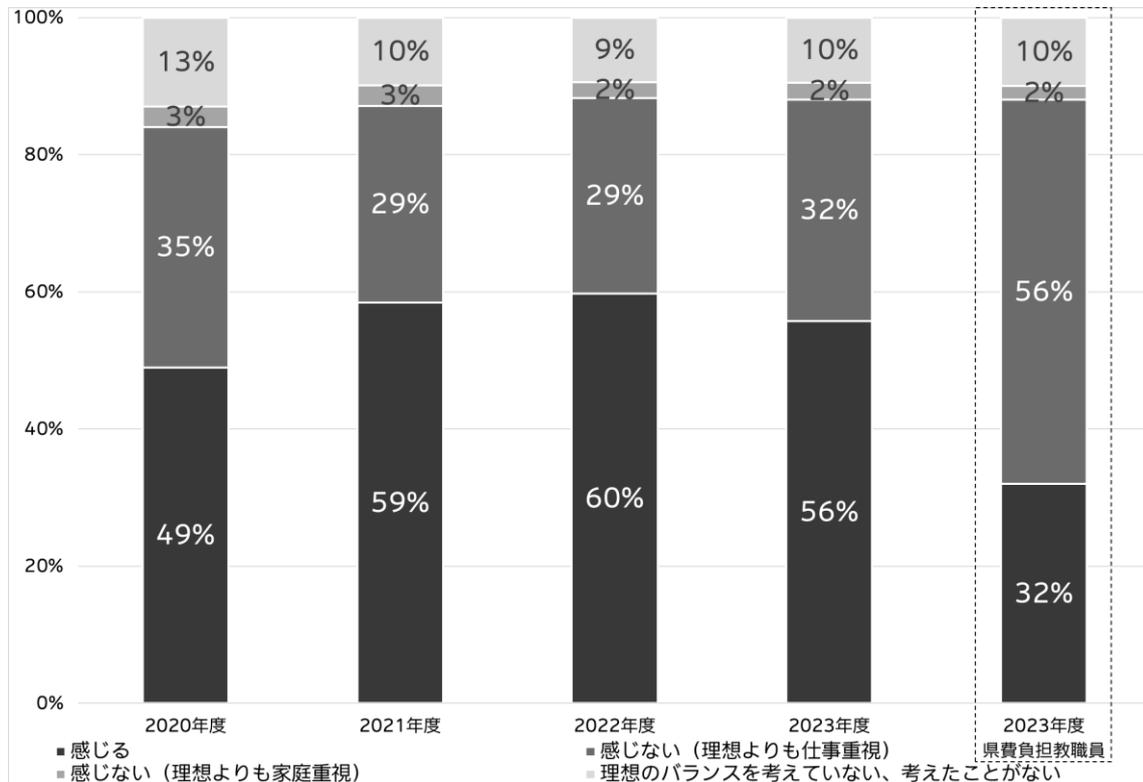


【職員アンケート】時間外勤務の際における事前命令の徹底（部局別）

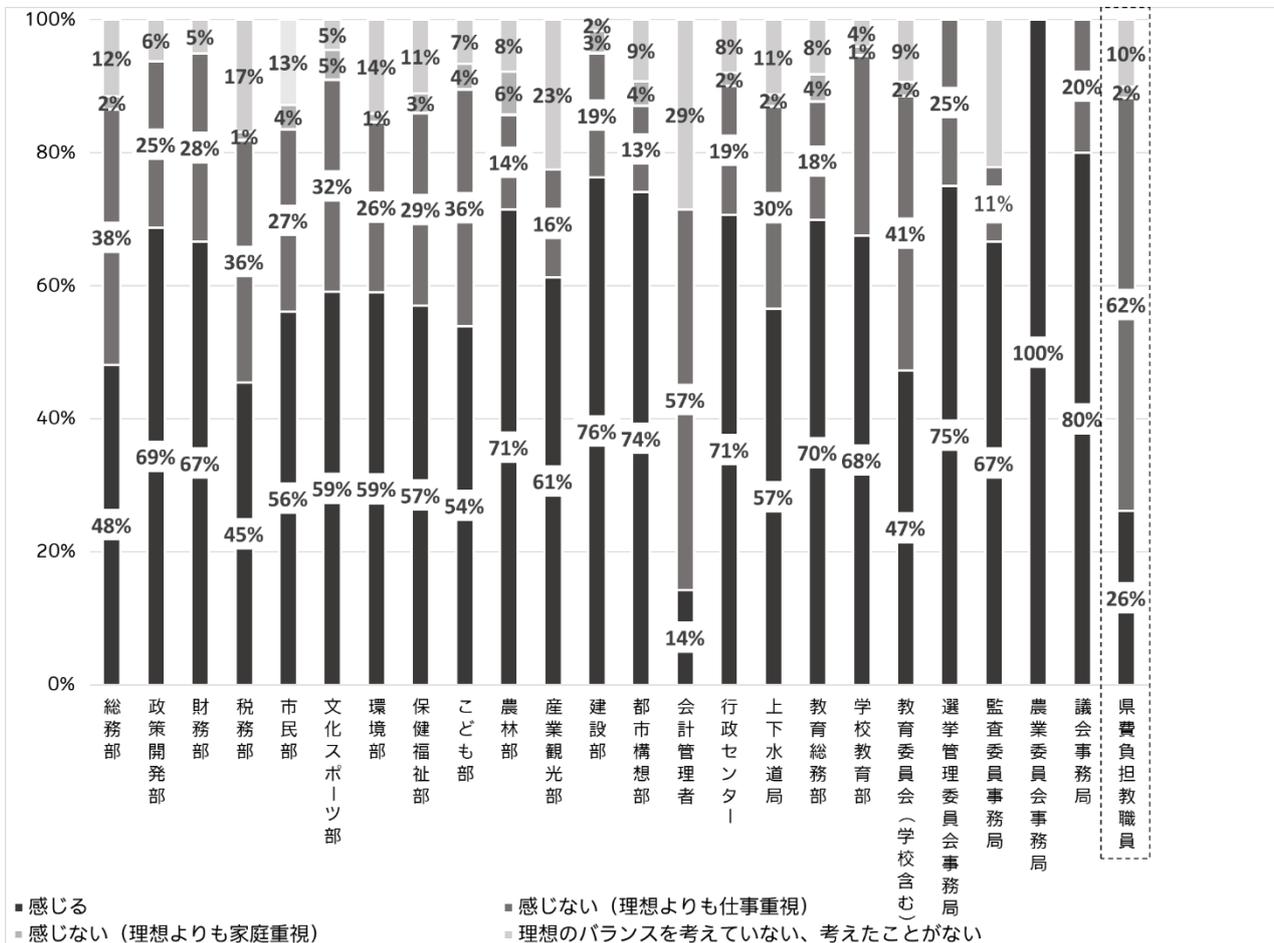


目標3：「仕事と家庭のバランスが取れている」と感じる職員の割合を50%以上にする。

【職員アンケート】全体



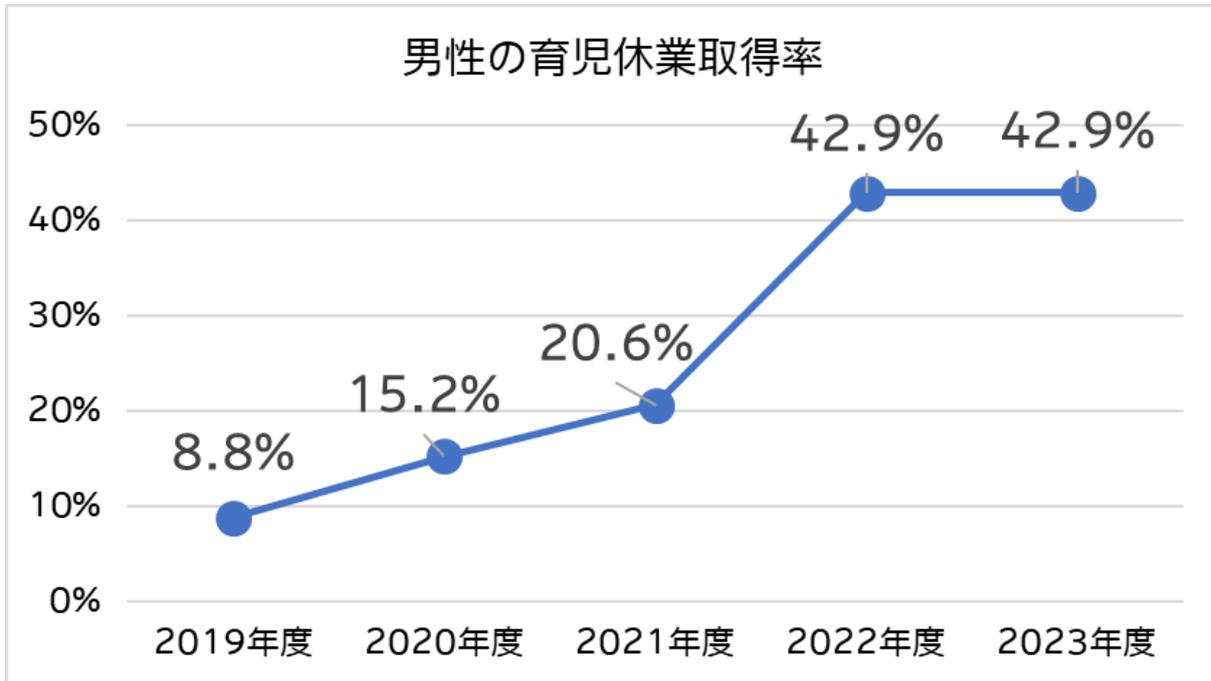
【職員アンケート】部局別



アクション2：男性の育児参加推進

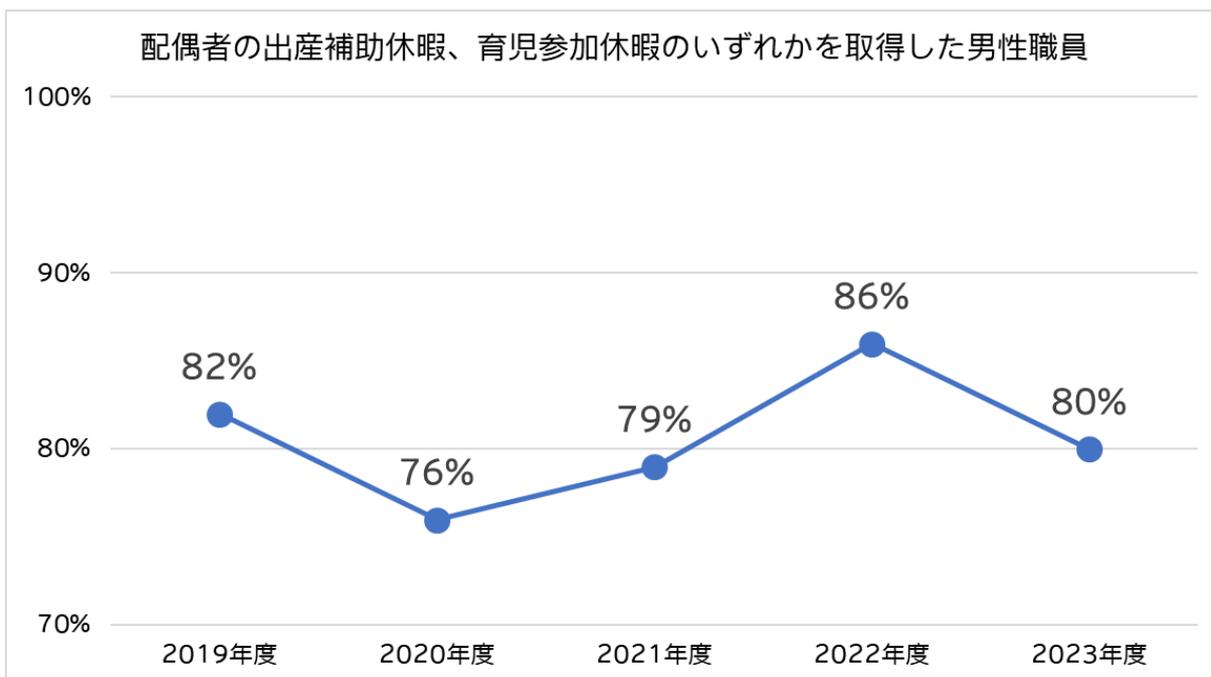
目標4：1週間以上の育児休業を取得する男性職員の割合を85%以上にする。

実績値



目標5：配偶者出産補助休暇、育児参加休暇のいずれかを取得する男性職員の割合を100%にする。

実績値

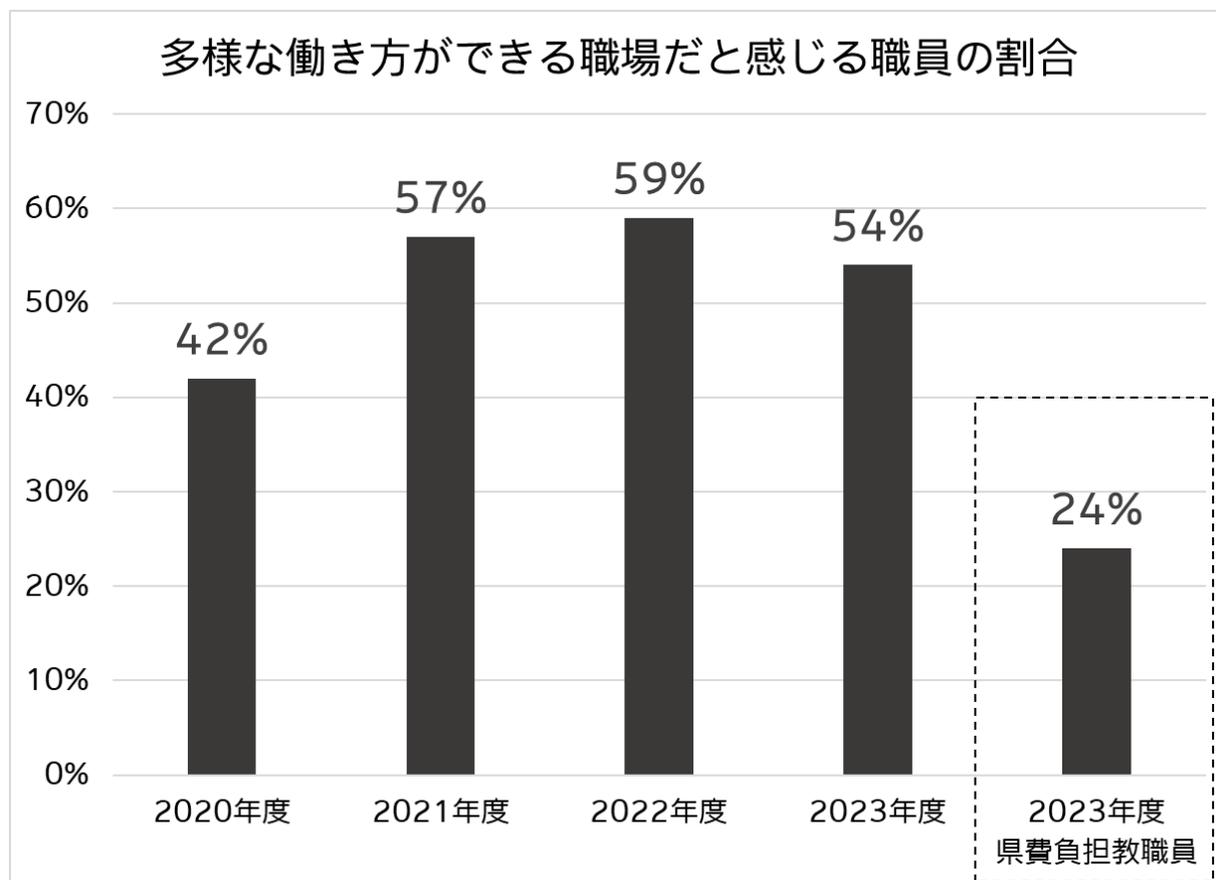


重点項目 2：多様な働き方の推進

アクション 3：テレワークをはじめとするサステナブルなワークスタイルの推進

目標 6：多様な働き方ができる職場だと感じる職員の割合を 70%以上にする。

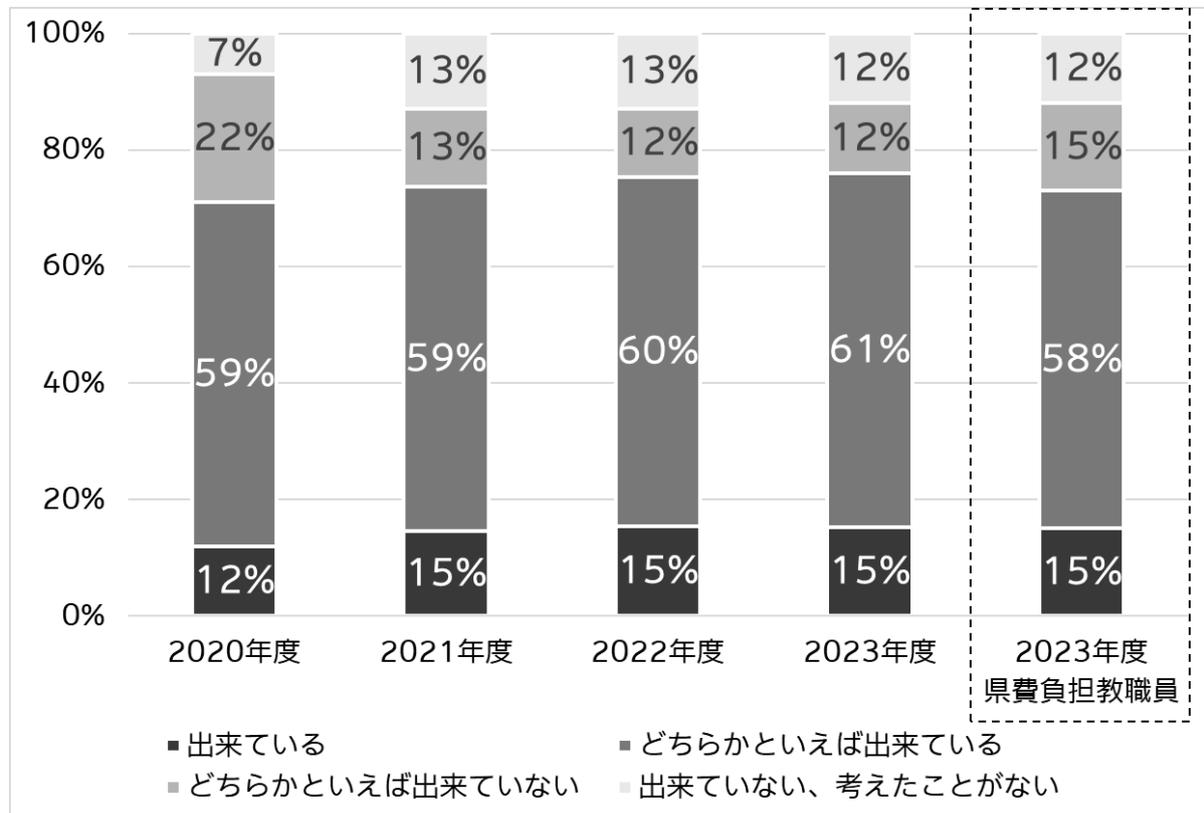
実績値



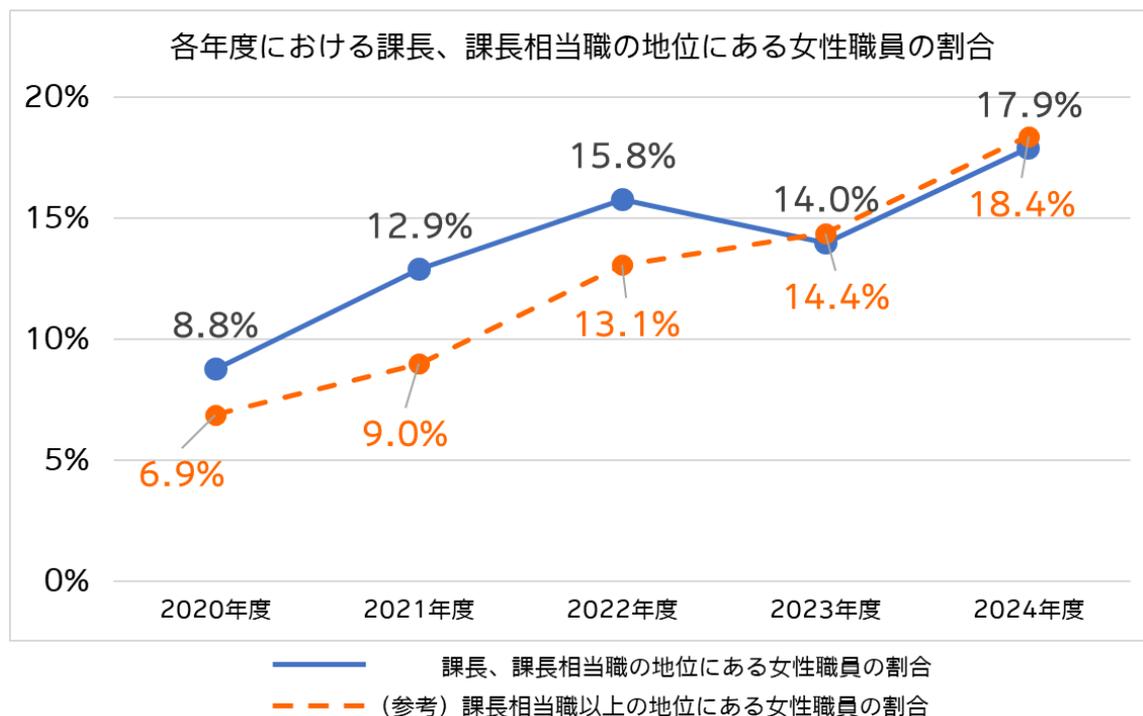
重点項目 3：キャリアイメージ構築の支援

アクション 4：ダイバーシティを推進する任用・人材育成

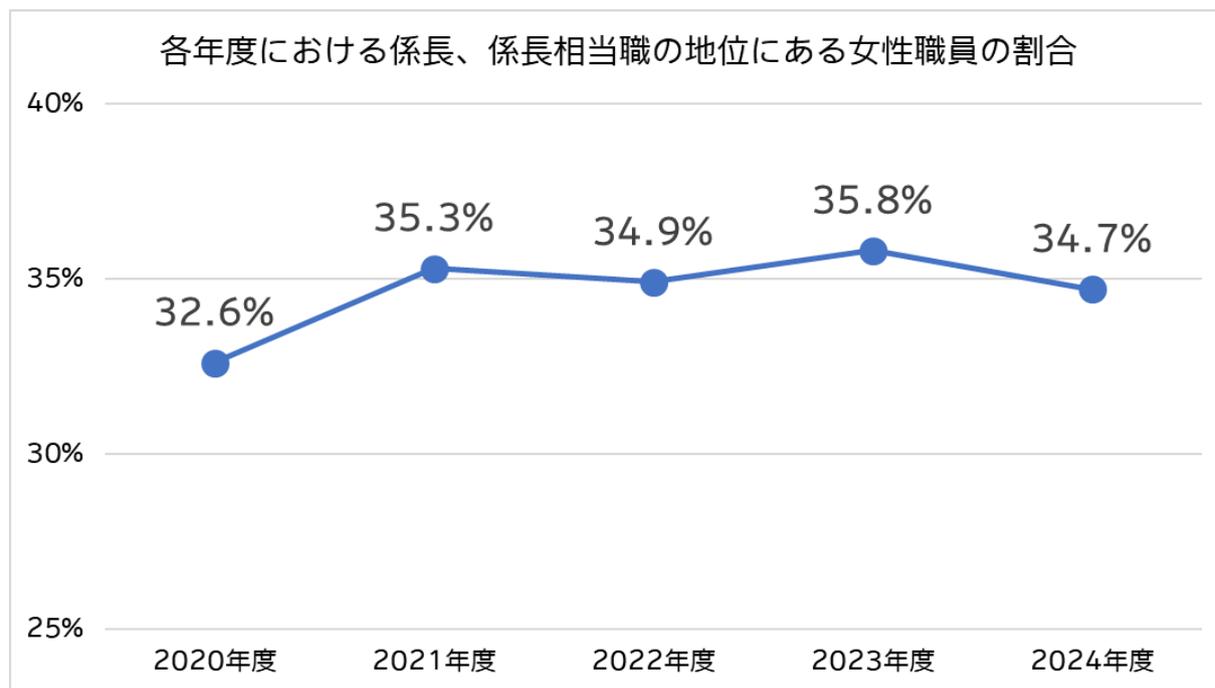
目標 7：「キャリアデザインのイメージが出来ている」(※) 職員の割合を 80%以上にする。 ※職員アンケートで「出来ている」「どちらかといえば出来ている」と回答した人



目標 8：課長、課長相当職の地位にある女性職員の割合を 22%以上にする。



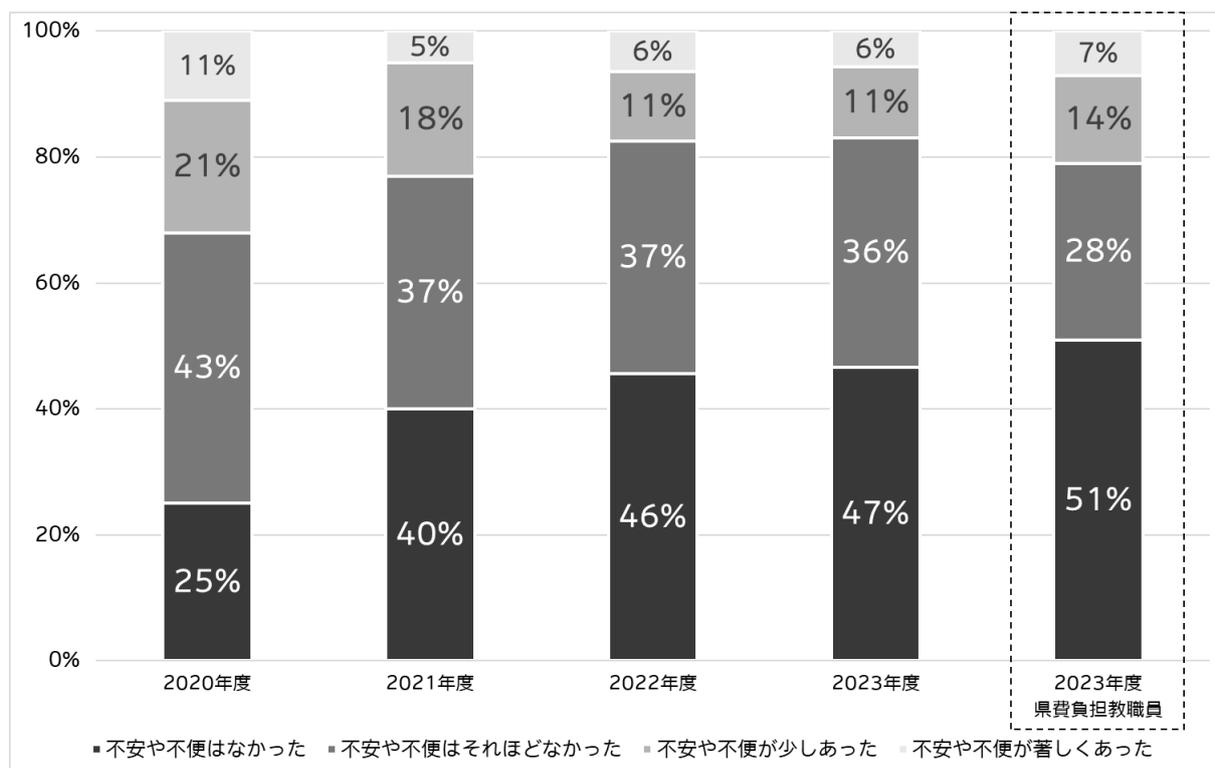
目標 9 : 係長、係長相当職の地位にある女性職員の割合を 40%以上にする。



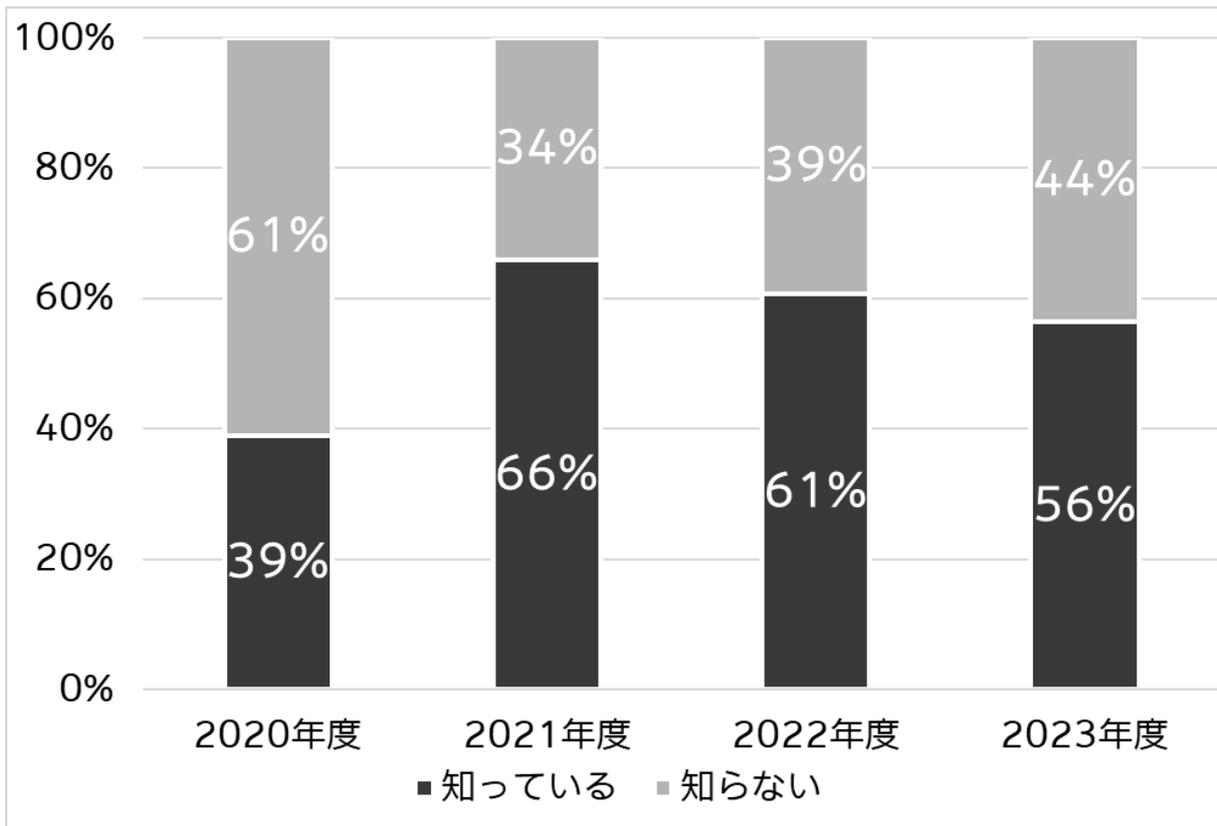
アクション 5 : 妊娠～出産～職場復帰に係る支援強化

目標 10 : 妊娠～出産～職場復帰にあたり、不安や不便を感じる職員(※)の割合を 25%以下にする。

※職員アンケートで「不安や不便が著しくあった」「不安や不便が少しあった」と回答した人



【職員アンケート】「パパママ応援手帳」の認知度



※県費負担教職員の休暇・休業制度は、福島県教育委員会に準じるため、本アンケートの対象外。



職員からの意見等（一部抜粋）

- 子育てに対する休暇、時差勤務等に対する理解は、昔に比べて高くなっていると感じる。
- 一人で受け持っている仕事が多く、休みはなかなか取りにくい状況にあります。複数で仕事を担当するなど、他の人がその仕事を分かる状況にしておくことが大切かと思います。
- 子育て支援政策を進めるのには賛成だが、その分の仕事が誰かの負担になるので、仕事軽減のための内容の簡易化や、支援する人の分担などが明確化されるといいと思う。
- 業務の棚卸。議会対応の簡素化。資料の簡素化。
- 勤務時間を削減することばかりでは、仕事がしづらく感じる。業務内容や仕事の共有、適切な分担に着目すべきかと思う。
- 以前、子どもの出生から出産補助休暇と育児休業を合わせて2か月取得しました。そのおかげでとても大切な時間を過ごすことができました。職場の同僚達も多忙の中、快く助けてくれたので感謝しています。職場にも同僚にも、恩返しをしたいという気持ちになりました。個人や組織でさまざまな事情があるでしょうが、男性職員は、2～3か月またはそれ以上の休暇を取得することを勧めます。
- 子育てと同程度に、介護中の職員への理解や配慮が広がると、働きやすくなると思います。
- 気軽に年休等がとりやすくなるような働きかけがあるといいなと思います。
- 学校の働き方改革について言えば、現在それぞれの教職員の意識の変革を目指しているところです。一人一人の意識が変わらなければ、ただの押し付けになってしまい、みんなが同じ方向を目指せないと思って取り組んでいます。

多くの貴重なご意見、ありがとうございました。

(遷移先URL : <https://www.task-asp.net/cu/eg/lar072036.task?app=202300791>)

令和5年度特定事業主行動計画アンケート

【注意事項】

- ・ 回答後、回答内容は修正できません。
- ・ アンケートの目的は、計画に対する各職場の取組を見える化することです。
- ・ アンケートの集計結果は、後日庁内及び市ウェブサイトで公表します。
(個人の回答が特定されないよう配慮します。)

項目名	入力内容
職員種別 必須	<p>回答者の職員種別を選択してください。</p> <p> <input type="radio"/> 正職員 <input type="radio"/> 再任用職員 <input type="radio"/> 任期付・臨時的任用職員 <input type="radio"/> 会計年度任用職員 <input type="radio"/> ★県費負担教職員 </p>
部局名 必須	<p>部局を選択してください。</p> <p> <input type="text" value="▼"/> </p>
【公表】設問1（年休の取得について） 必須	<p>あなたの現在の職場は、年次有給休暇（以後、「年休」という。）を計画的に取得できる職場環境にありますか。該当するものを1つ選択してください。</p> <p> <input type="radio"/> 計画的に取得できる環境にある <input type="radio"/> 概ね計画的に取得できる環境にある <input type="radio"/> あまり計画的に取得できる環境がない <input type="radio"/> 計画的に取得できる環境がない </p>
【公表】設問2（時間外勤務管理の徹底） 必須	<p>「時間外勤務に関する指針」において、「時間外勤務は、所属長が必要・緊急性を確認の上、命令するもの」と定められています。あなた自身、上長からの時間外勤務の事前命令が徹底されていますか。</p> <p> <input type="radio"/> 徹底されている <input type="radio"/> どちらかといえば徹底されている <input type="radio"/> どちらかといえば徹底されていない <input type="radio"/> 徹底されていない <input type="radio"/> 時間外勤務がない </p>
【公表】設問3（計画の目標事項：ワーク・フォー・ライフの実現） 必須	<p>あなたは自分の理想とする仕事と家庭のバランスがとれていると感じますか。該当するものを1つ選択してください。</p> <p> <input type="radio"/> 感じる <input type="radio"/> 感じない（理想よりも仕事重視になっている） <input type="radio"/> 感じない（理想よりも家庭重視になっている） <input type="radio"/> 理想のバランスを考えていない、考えたことがない </p>
【公表】設問4-1（計画の目標事項：キャリアデザインの形成） 必須	<p>あなたは自分のキャリアデザイン（どのような働き方や家庭生活をしていきたいかといった人生の理想を描き、理想の実現に向けた計画を設計すること）や将来像についてイメージすることができていますか。該当するものを1つ選択してください。</p> <p> <input type="radio"/> 出来ている <input type="radio"/> どちらかといえば出来ている <input type="radio"/> どちらかといえば出来ていない <input type="radio"/> 出来ていない <input type="radio"/> 考えたことがない </p>

<p>【非公表】設問4-2 (キャリアデザイン)</p>	<p>(設問4-1で「どちらかといえば出来ていない」「出来ていない、考えたことがない」を選択した方のみお答えください。) 自分のキャリアデザイン、将来像をイメージするのにどのような研修や機会があるとキャリアデザインを描くのに役立つと思いますか。</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>
<p>【公表】設問5-1 (計画の目標事項：妊娠～出産～職場復帰に係る支援強化)</p>	<p>令和5年度中に妊娠・出産をされた方又は配偶者が妊娠・出産された方、及び産前産後休暇、育児休業から職場復帰された方へ伺います。(男女問わず) あなたは妊娠・出産・育児に関する休暇等の取得・職場復帰をするまでの間、不安や不便をどの程度感じましたか。該当するものを1つ選択してください。</p> <p><input type="radio"/> 不安や不便はなかった <input type="radio"/> 不安や不便はそれほどなかった <input type="radio"/> 不安や不便が少しあった <input type="radio"/> 不安や不便が著しくあった</p>
<p>【非公表】設問5-2 (妊娠～出産～職場復帰に係る支援強化)</p>	<p>(設問5-1で「不安や不便が少しあった」「不安や不便が著しくあった」を選択した方のみお答えください。 妊娠～職場復帰をする中でどのような取組や制度があると不安や不便の解消につながると感じますか。</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>
<p>【公表】設問5-3 (妊娠～出産～職場復帰に係る支援強化) 必須</p>	<p>出産・育児を控える職員を支援するため、子育てに関する各種休暇制度や給付手続き等を1冊にまとめたババママ応援手帳(以下「手帳」という。)を作成していますが、あなたは手帳があることを知っていますか。</p> <p><input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> ★県費負担教職員の方はこちらを選択してください</p>
<p>【公表】設問6 (計画の目標事項：多様な働き方の推進) 必須</p>	<p>あなたの職場は多様な働き方ができる職場だと感じますか？(テレワーク、時差勤務、育児・介護との両立のための休暇制度関係など)</p> <p><input type="radio"/> 感じる <input type="radio"/> どちらかといえば感じる <input type="radio"/> どちらかといえば感じない <input type="radio"/> 感じない <input type="radio"/> 回答できない</p>
<p>【非公表】(女性職員の方)「生理休暇」について</p>	<p>女性職員の方にお聞きます。 R4年度の本アンケートにて、“「生理休暇」の名称に抵抗があるので、変更してほしい”という意見がありました。どのような名前なら取得しやすいと思いますか？</p> <p><input type="radio"/> ウェルネス休暇 <input type="radio"/> F休暇(FEMALE休暇) <input type="radio"/> 女性休暇 <input type="radio"/> 名称を変える必要はない <input type="radio"/> その他</p> <p style="text-align: right;">[全角]</p>
<p>自由記載</p>	<p>職員の子育て関連の施策のこと、女性活躍に関すること、職員のワーク・フォー・ライフの実現のために必要なこと、処遇改善についてなど、自由に記載してください</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>